

対日理解促進交流プログラム (Japan's Friendship Ties programs)

令和6年度

目的

- 諸外国・地域の優秀な青年を対象に、日本に対する関心と理解を向上させ、また、プログラム経験をいかした活動をしてもらうことで、**親日派・知日派を発掘・育成**し、我が国の**外交基盤を拡充**する。
- 参加者の専門性、関心分野に沿って、政治、経済、社会、文化、歴史及び外交政策等に係る**対日理解を促進**し、参加者からの**対外発信の強化**を図る。

概要

【地域別名称（対象地域）】 JENESYS（アジア大洋州）
カケハシ・プロジェクト（北米）
MIRAI（欧州）
Juntos!!（中南米）

JENESYS



【事業】（1）招へい・派遣（2）オンライン交流（3）フォローアップ

【対象者】 高校生～社会人等

【期間】 招へい・派遣：10日間程度（オンライン・対面によるハイブリッド形態）

【規模】 約11.8億円、招へい・派遣 約1,770人

事業の実施形態

日本政府（事業方針に沿って推進）
（拠出金支出）

国際機関等（事業の実施団体を選定・委託）
（拠出金管理）

実施団体等
（プログラムの企画・実施）

（参考）国際機関等：ASEAN事務局、SAARC事務局等、合計11機関